

内閣総理大臣 様  
衆議院議長 様  
参議院議長 様

## 安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名

2017年5月3日、安倍晋三首相は突然、「新たに憲法9条に自衛隊の存在を書きこむ」「2020年に新憲法施行をめざす」と述べました。この発言を受けて、改憲への動きが急速に強まっています。

戦後70年以上にわたって、日本が海外で戦争をしてこなかった大きな力は憲法9条の存在と市民の粘り強い運動でした。いま、9条を変えたり、新たな文言を付け加えたりする必要は全くありません。私たちは、日本がふたたび海外で「戦争する国」になるのはゴメンです。

私たちは、安倍首相らによる憲法9条などの改悪に反対し、日本国憲法の民主主義、基本的人権の尊重、平和主義の諸原則が生かされる政治を求めます。

### 請願事項

- 1、憲法第9条を変えないでください。
- 2、憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現してください。

氏名	住所

第一次集約 12月20日 第二次集約 4月25日 第三次集約 5月末

呼びかけ団体 **安倍9条改憲NO! 全国市民アクション**

連絡先 1000人委員会 ☎03-3526-2920 / 9条嫌すな! 実行委員会 ☎03-3221-4668  
憲法共同センター ☎03-5842-5611 / 九条の会 ☎03-3221-5075

署名取り扱い団体 (送付先) **全日本教職員組合 / 教組共闘連絡会** 〒102-0084 東京都千代田区二番町 12-1 全国教育文化会館 3階  
TEL: 03 (5211) 0123 FAX: 03 (5211) 0124

「競争と管理」ではなく、  
人間として大切に育てる  
(13条:個人の尊重)

「道徳の教科化」などによって子どもを「型」にはめ込んだり、一斉学力テストなどで振り回される教育はゴメンです。子どもをまるごと受けとめ、その子の「よさ」をひき出す教育をひろげましょう。

憲法を  
いかして、  
子どもの願いに  
こたえる  
教育を

「貧困と格差」から  
子どもを守る  
(25条:生存権)

7人に1人の子どもが「貧困」の実態に置かれています。「健康で文化的な最低限度の生活」を保障するとともに「お金の心配をしないで」学校に通えるようにすることは、国の責務です。

国家や財界にしばられず、  
子どものための教育を  
(19条:思想及び良心の自由、  
23条:学問の自由)

国家が定めた「お国のため」の教育によって侵略戦争を後押しした、戦前の過ちをくり返すことはできません。「人格の完成」をめざし、学問の成果に学びながらみんなが話し合い、子どものための教育をすすめましょう。

どの子にも  
ゆきとどいた教育条件を  
(26条:ひとしく教育を受ける権利)

どの子もみんな、その子にあったやり方で、わかるようになるまで教えてもらう権利を持っています。そのためには、国の責任で全学年35人学級をすすめること、教職員の数を大幅にふやすことが必要です。

## 教え子を再び戦場に送らない

改憲の口実ではなく  
今すぐ  
「教育の無償化」を!

安倍首相は9条改憲とセットで「教育無償化」をもち出し、改憲の口実にしようとしています。

憲法を変えなくてもすぐにできます

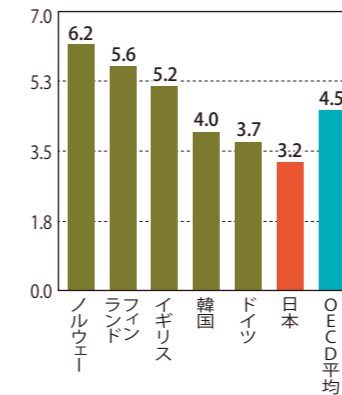
所得制限のない「高校無償化」(2011~2013年)や創設された大学生向け「給付型奨学金」も憲法の理念に沿って実現しました。

「教育の無償化」は憲法を変えなくてもすぐにできます。むしろ、留保撤回した国際人権規約A規約13条2項に沿って無償教育の漸進的導入を進めるべきです。

先進国で最低レベルの教育予算

OECDの調査によれば、教育にかかる公的な財政支出は対GDP比3.2%で、加盟35か国中下から2番目という低さです。せめてOECD平均の4.5%まで引き上げるならば、幼児教育から大学教育まで無償化が実現できます。加えて、義務教育段階すべてで35人学級をつくることもできます。

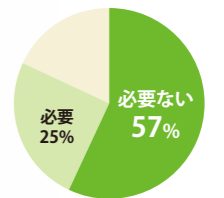
公財政教育支出の  
対GDP比(2013年)



変えちゃダメ  
憲法9条

~子どもたちに平和な未来を~

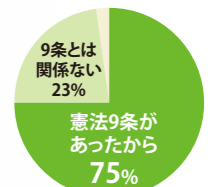
国民の多数は9条改憲反対



憲法9条を  
改正する  
必要は?

(NHK 2017年6月18日)

9条があったから「不戦」



日本が戦後、  
海外で武力行使  
しなかった  
理由

(共同通信 2017年4月29日)

全日本教職員組合 / 教組共闘連絡会